サイドポケット

取扱説明書

サイドポケット

このたびはナムコット・ゲームカセット「サイド ポケット」をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。ゲームの楽しみ方をたくさん盛りこんだ、この取扱説明書を、プレイの前にお読みいただきますと、より楽しく遊ぶことができます。

いつまでも子供（こども）じゃないんだゾ。

いつもアニキが言（い）っていた。

「ビリヤードっていうのは、子供（こども）にできる勝負（ゲーム）じゃないゾ。オマエにはまだ早（はや）すぎる」って。

でもアニキだって、ついこの前（まえ）までパパに叱（しか）られるたびに、自分（じぶん）の部屋（へや）でベソをかいていたじゃないか…。

ボクだっていつまでも子供（こども）じゃないんだ。この「サイドポケット」でバッチリ腕（テクニック）を磨（みが）いて、アニキをギャフンと言（い）わせてあげるんだ。

②ゲーム構成

「サイドポケット」は、ビリヤードを基本テクニックから学べる「トレーニング」、対戦相手とテクニックの火花を散らす「ポケットゲーム」、「ナインボール」と1人でも、2人でも多彩に楽しむことのできるシミュレーションゲームです。

●POCKET GAME（ポケットゲーム・1人用）

街のハスラーとして鳴らすキミが、CITY CLASSからスタートして、腕を磨きながら、日本、アメリカ、世界のチャンピオンを目指していくゲームです。（14ページ参照）

ビリヤードにもいろいろあるんだ。

●TRAINING(トレーニング)

球を撞くポイント(撞点)などを基礎から教えてくれる「LESSON」と、実戦的なトレーニングのできる「PRACTICE」。2つのモードで基本テクニックをしっかり身につけてください。(8ページ参照)

●POCKET GAME(ポケットゲーム・2人用)

1人用とはひと味ちがう対戦モード。5セット終了時のトータルポイントで勝敗を競うオリジナル・ルールのゲームです。(16ページ参照)

●NINE BALL(ナインボール・2人用)

ビリヤードゲームの中で、ダンゼン人気のあるゲーム。9番のボール(9ボール)をどちらが早く落とすかで勝敗が決まる、という簡単そうなゲームですが……？　テクニックが決め手!!(18ページ参照)

③操作法

■画面表示　画面上部には、得点、持ち球数および、撞点（手球＝自分の撞く球のポイント）、パワーなどが表示されています。

「サイドポケット」では選んだゲームモードによって、画面表示の内容がすこし変わってきます。ここでは「ポケットゲーム」の場合の画面で基本的な表示を説明します。

コントローラーを使いこなそう

■コントローラーの使い方　このゲームでは選んだゲームモードによって、コントローラーの使い方がすこしずつちがいます。

ここでは「ポケットゲーム」の場合の操作方法を中心に基本的なコントローラーの使い方を説明します。

Ⓑボタン＋✚ボタン

Ⓑボタンを押したまま✚ボタンの操作で撞点を選びます。

✚ボタン

方向線の移動に使います。

セレクトボタン

ゲームモードの選択に使います。(タイトル画面時)

スタートボタン

ゲームのスタートに使います。

Ⓑボタン

的球の番号が表示されます。もう1度押せばもとに戻ります。

Ⓐボタン

ボタンを押すとパワーメーターが作動します。もう1度押せばパワーが決まり、手球がショットされます。

④トレーニング

ビリヤードゲームを楽しむためには、基本テクニックをしっかりと覚えることが必要です。ゲームの「トレーニング」モードに入る前に、撞点（手球＝自分の撞く球のポイント）と手球がクッションに当たり、どのように変化するのかを頭に入れてください。

■手球の撞点（Ⓑボタン＋✚ボタンで選択）

押し球

手球が的球の中心に当たったあとも、手球は前進します。

中心突き

手球が的球の中心に当たると、その場所で止まり、的球だけが前進します。

左ひねり

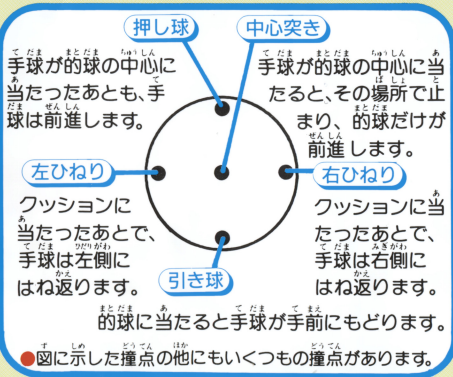
クッションに当たったあとで、手球は左側にはね返ります。

右ひねり

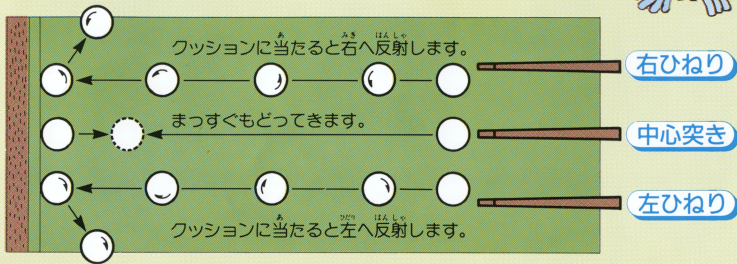
クッションに当たったあとで、手球は右側にはね返ります。

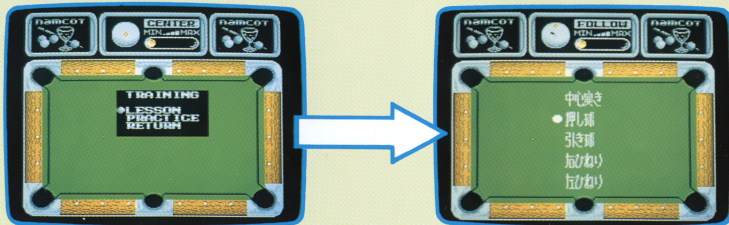
引き球

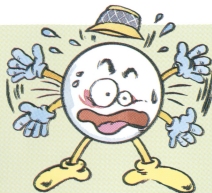
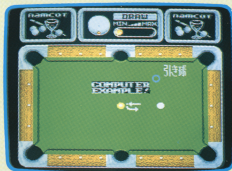
的球に当たると手球が手前にもどります。

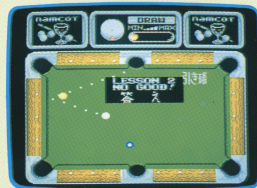
●図に示した撞点の他にもいくつもの撞点があります。

基本が大事！

■クッションの使い方

クッションに当たってからの反射角度は、撞点のちがいだけではなく、パワーのちがいによっても変わってきます。トレーニングをくり返し、しっかりと覚えてください。

□レッスン

トレーニングモードから「LESSON」を選択(✚ボタン→Ⓐボタン)。
撞点によって手球の進み方がちがうことを基本的に教えてくれます。
練習したい撞き方を選んでください(✚ボタン→Ⓐボタン)。

ショットの練習

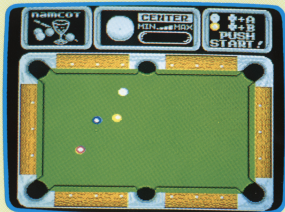
■レッスン開始！

●コンピュータがお手本を見せてくれます。

●３つの応用問題。パワー、方向に注意して、ショット！

●正しいショットができないと、コンピュータが正解を教えてくれます。

●レッスンを終えたいときは、セレクトボタンを押してください。タイトル画面にもどります。

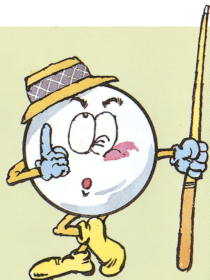
□プラクティス

トレーニングモードから「PRACTICE」を選択(✚ボタン→Ⓐボタン)。

手球、的球を自由に配置して、パワー、撞点、クッションの関係を実戦的に練習(PRACTICE)することができます。

■手球の移動方法

①スタートボタンを押してください。

②Ⓐボタン+✚ボタンで手球が移動できます。

③もう1度スタートボタンを押せば、移動完了です。練習をはじめてください。

実戦的な練習を積もう！

■的球の移動方法

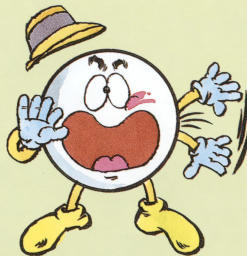
的球は３個まで使って練習することができます。いろいろな場面を設定してください。

①スタートボタンを押してください。

②的球の数を決めてください（✚ボタンの上下）。１～３個の的球を設定できます。

③移動させる的球を決めてください(✚ボタンの左右)。このとき右上のウィンドウ内に移動できる球が表示されます。

④Ⓑボタン＋✚ボタンで的球が移動できます。

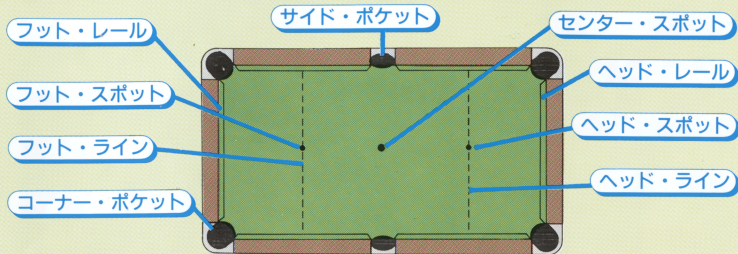
⑤もう１度スタートボタンを押せば、移動完了です。練習をはじめてください。※③·④を繰り返せば3個の的球を自由に配置させることができます。

今のプレイをもう一度

■再現プレイ

手球を誤って落としてしまったり、的球をすべて落とし終えると、最初のプレイを再現してくれます。練習をくり返して、得意のショットを身につけてください。

(✚ボタン→Ⓐボタン)

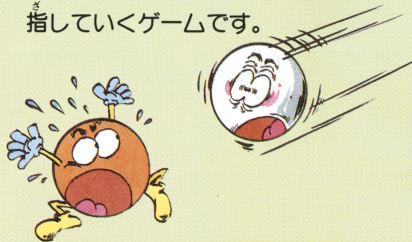
●練習を終えたいときは、セレクトボタンを押してください。タイトル画面にもどります。

テクニックを覚えるだけが基本ではありません。ゲームの舞台ともなる、ポケット・テーブルについての説明をしましょう。

※ポケットゲームでファールショットをすると、手球はヘッド・スポットに、ポケットに落ちた的球はフット・スポットにもどされます。

⑤ポケットゲーム

ポケットゲームは順番に関係なく的球を落とし、得点を競う「サイドポケット」オリジナル・ルールのゲームです。

1人用

街のハスラーとして鳴らすキミが腕を磨きながら、CITY、JAPAN、U.S.A.、WORLDチャンピオンを目指していくゲームです。

世界チャンピオンをめざせ！

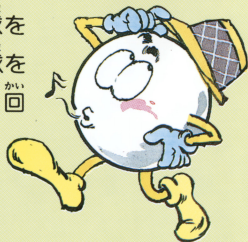
●ゲームの進め方

各クラスにはチャンピオンにふさわしい得点(1ゲームごと)、テクニック(トリックショット)が決められています。それらをクリアすれば、チャンピオンとして認められ、次のクラスに進むことができます。

●持ち球

画面に表示される持ち球は、ミスショット(的球をポケットに落とせない)で小さくなり、誤って手球を落としてしまうと1個減ります。(ミスショット2回で1個減る。)

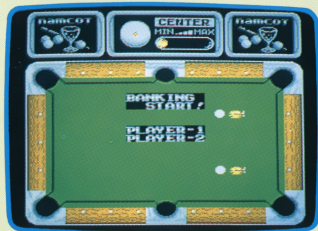
●ゲームオーバー

持ち球がなくなるとゲームオーバーです。

テクニックの火花を散らせ！

2人用

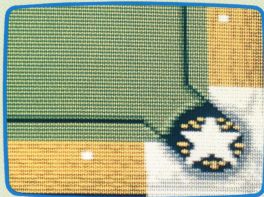
●ゲームの進め方　対戦相手と５セットのゲームを行い、トータル得点で勝敗が決まります。手球を落としたり、ミスショットをすると相手のプレイに変わりますが、持ち球数に制限はありません。

●バンキング

ビリヤードゲームでプレイの順番を決める方法がバンキングです。パワーメーターが動き始めたらショットしてください(Ⓐボタン)。左側のクッションに反射した球が、右側のクッションに近いプレイヤーが先攻です。

●ボーナス

ゲーム中にあらわれる☆のポケットに的球を落とすとボーナスです。持ち球が増えたり、得点が増えるだけでなく、思わぬトリックショットも楽しめます。（2人用のときはボーナス得点です。）

●得点法

的球をひとつ落とすごとに100点。その上、番号順に、また連続で的球を落とすことによって、ゲーム終了後に500点ずつ加算されます。それ以外にも、思わぬボーナス得点が……。

6 ナインボール

１番から９番までの９つの球をつかい、どちらが早く９番の球（９ボール）を落とせるか、を競うゲームです。ただし、ショットは的球の中の最小ナンバーの球に最初にヒットさせなければなりません。

●ゲームの進め方

セット数を３、７、15セットのうちから選んでください（✚ボタン→Ⓐボタン）。バンキング（16ページ）で順番を決め、プレイ開始です。

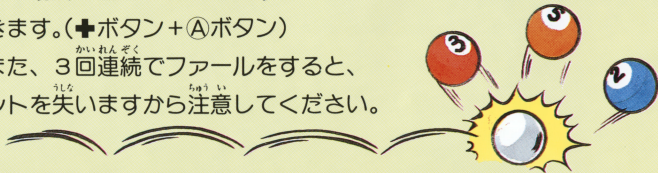
ミスショット、ファールをするとプレイヤーが入れかわり、選んだセット数の過半数を先取したプレイヤーの勝ちです。

腕の見せどころ

●ファール

的球の中の最小ナンバーの球にヒットしなかった場合、また、手球をポケットに落としてしまった場合はファールになり、プレイヤーが変わります。

次のプレイヤーは手球をテーブル上の好きな場所に置き、プレイをすることができます。(✚ボタン+Ⓐボタン)

また、3回連続でファールをすると、セットを失いますから注意してください。

7 これぞ究極のテクニック

基本テクニックをしっかりとマスターしたキミは、もう１人前のハスラー。

押し球、引き球、ひねり球、といろいろな球を打てるようになりましたね。だけど、どうしても的球に当たりそうもない、とゼツボーしたことはありませんでしたか？

そこで最後に超ハイクラスのテクニックをご紹介しましょう。そう、究極のテクニック「マッセ」です。

コントローラーで押し球を選ぶ手順で、✚ボタンをさらに上に入れてください。「マッセ１～３」まで、全部で７つの撞点が選べます。

でも、ゲームで使う前にしっかりと練習してください。球がテーブルから飛び出してしまいますよ。

室内で行われる競技として人気の高いビリヤード。「サイドポケット」はビリヤードの持つおもしろさを、そのまま画面に再現しました。

球を撞くポイント、クッションの使い方からハイテクニックの「マッセ」まで、テクニックもいろいろ。また、その時、その状況に応じた的確な撞き方、狙い方など、ビリヤードには、はかりしれない奥の深さがあります。技術、経験、頭脳をフル回転させて、チャンピオン・ハスラーを目指してください。

使用上の注意

- カセットを交換するときは、必ず電源を切って下さい。
- 精密機器ですので、極端な温度条件下の使用や保管、強いショック等は避けて下さい。また、絶対に分解はしないで下さい。
- 端子部に直接ふれたり、水にぬらしたりしないよう御注意下さい。

「遊び」をクリエイトする――――――
株式会社 ナムコ
〒146 東京都大田区多摩川2-8-5 ナムコット係 ☎03(756)7651
●故障等のお問い合わせは、お買い求めのお店、もしくは下記まで
(株)ナムコ・サービスセンター
〒222 神奈川県横浜市港北区樽町2-1-60 ☎横浜045(542)8761